

想定した経営類型

トルコギキョウ

1. 技術体系の特徴

品目	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
トルコギキョウ	2人	トルコギキョウ11月+5月出荷	1. 低コスト耐候性ハウスで11月+5月出荷、12+5~6月出荷、1月+5~6月出荷、連棟補強Ⅱ型(SRH)で2月、3~4月出荷 2. 全圃場統合環境制御、炭酸ガス局所施用実施 3. 全作で自家育苗苗利用 4. 京阪神市場へ出荷
		トルコギキョウ12月+5月出荷	
		トルコギキョウ1月+4~5月出荷	
		トルコギキョウ2月出荷	
		トルコギキョウ3~4月出荷	
	計	50	
		経営耕地面積 水田 50 畑	
経営目標		1 農業総収入 33,116 千円 2 農業経営費 26,253 千円 3 農業所得 6,863 千円	4 1日当たり農業所得 15,229 円 5 1人当たり年間労働時間 1,803 時間

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却額
					千円	年	千円
建物・施設	作業場・倉庫	1	鉄骨・100㎡	1	4,752	24	198
	低コスト耐候性ハウス(アーチ型)	3	低コスト耐候性ハウス1,000㎡	1	45,119	14	1,611
	連棟補強Ⅱ型(SRH)	2	連棟補強型Ⅱ型・1,000㎡	1	23,008	8	1,438
	APハウス単棟	2	育苗ハウス・100㎡	1	552	8	34
	防油提・オイルタンク	5	1900k	1	1,890	17	111
	計					75,320	
農機具	トラクター	1	15ps	1	1,351	7	97
	管理機	1	6.2ps	1	195	7	14
	動力噴霧機	1	3.1ps	1	139	7	10
	温風暖房機	5	75,000kcal	1	6,341	7	453
	煙突セット	5		1	1,899	7	136
	軽トラック	1	660cc	1	870	4	109
	冷蔵庫	1	3坪	1	1,149	7	164
	養液土耕システム	3	コンピュータ制御・電磁弁	1	3,809	7	272
	ヒートポンプ(育苗用)	2	6ps	1	1,232	7	88
	ヒートポンプ	5	10ps	1	5,398	7	386
	統合環境制御機器	5	1ハウスに1台	1	8,810	7	629
	炭酸ガス発生装置	5	10aハウス用	1	1,650	7	118
	局所施用機	5	10aハウス用	1	3,885	7	278
	循環扇	30	10aに6台	1	900	7	64
	電照設備(白熱球)	5		1	4,931	7	352
	頭上灌水	5		1	3,799	7	271
防虫ネット	5		1	665	7	48	
計					47,022		3,487

3-1. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 11月+5月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗)播種準備	育苗ハウスビニール張り	6月上		2	3	6	ポリ0.1mm 100㎡分	
播種		6月上	簡易播種機	3	8	24	固化培土100ト レー 408穴	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	6月上～ 8月上		1	23	23		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本葉出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘(土壤消毒ガス抜き) 元肥施用 畝立て	7月上中旬	トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 堆肥 3t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	7月下旬		2	12	24		・床幅 75cm、通路 40cm
定植		8月上		6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6目4条植え ・10a 32,000本(8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	8月上～ 11月下	養液土耕システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		9月～ 10月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		9月		4	30	120		・腋芽の整理
温度管理・環境制御		11月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ	1	2	2	(下記)	・2層カーテン ・循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・昼温28℃、夜温13℃を確保する。
摘蕾		10月～11月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		11月		4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病害虫防除		8月～ 11月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。

点滴灌水	養液土耕	12月～5月	養液土耕システム	1	6	6	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
整枝		12月～1月		4	30	120		・株当り1本に整枝
ネット上げ		2月～4月		2	3	6		・生育に応じ早めにネットを上げる
温度管理 ・環境制御		1月～4月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機	1	6	6	暖房については11月～4月 重油2400ℓ 電気10900kw を使用	・1軸1層自動 ・循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・昼温25～28℃、夜温13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		3月～4月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		5月～6月上		4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病虫害防除		12月～5月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。
後かたづけ		7月上		4	12	48		
合計						1394		

3-2. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 12月+5月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	6月下		2	3	6	ポリ0.1mm 100㎡分	
播種		6月下	簡易播種機	3	8	24	固化培土100ト レー 408穴 約40,000育苗苗	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵温度管理 灌水	6月下～ 8月下		1	23	23		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本葉出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘(土壌消毒ガス抜き) 元肥施用 畝立て	7月下	トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 堆肥 3t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	8月中		2	12	24		・床幅 75cm、通路 40cm
定植		8月下		6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6目4条植え ・10a 32,000本(8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	8月～ 12月	養液土耕システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		10月～ 11月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		10月		4	30	120		・腋芽の整理
温度管理 ・環境制御		11月～ 12月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所用機	1	2	2	(下記)	・1軸1層自動 ・循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・昼温25～28℃、夜温13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用(ハウス閉め切り時より開始)
摘蕾		10月～ 12月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・栽培中に孫芽を除去する。

収穫・出荷		12月		4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病虫害防除		8月～12月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。
点滴灌水	養液土耕	1月～6月	養液土耕システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、燐酸5kg、加里9kg程度を施す。
整枝		1月～2月		4	30	120		・株当たり1本に整枝
ネット上げ		3月～4月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
温度管理・環境制御		1月～4月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所施用機	1	6	6	暖房については、11月～4月 重油2300ℓ 電気11000kwを使用	・1軸1層自動 ・循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・昼温25～28℃、夜温13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		4月～6月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		4月～6月上		4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病虫害防除		1月～6月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。
後かたづけ		6月中		2	24	48		
合計						1391		

3-3. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 1月+4~5月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	7月上		2	3	6	ポリ0.1mm 100㎡分	
播種		7月上	簡易播種機	3	8	24	固化培土100ト レー 408穴 約40,000苗育苗	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	7月上~ 9月上		1	23	23		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本葉出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘 (土壌消毒ガス抜き) 元肥施用 畝立て	8月上	トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 堆肥 3t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	8月中下		2	12	24		・床幅 60cm、通路 50cm
定植		9月上		6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	9月上~ 1月	養液土耕 システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		10月~ 12月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		9月~10 月		4	30	120		・腋芽を整理
温度管理 ・環境制御		11月~ 1月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機	1	2	2	(下記)	・1軸1層自動 ・循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・昼温25~28℃、夜温 13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		11月~ 1月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		1月		4	81	324		・3~4輪開花したとき収穫する。

病虫害防除		9月～1月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。
点滴灌水	養液土耕	1月～5月	養液土耕システム	1	4	4	液肥	・窒素8kg、燐酸5kg、加里9kg程度を施す。
整枝		2月～3月		4	30	120		・株当たり1本に整枝
ネット上げ		3月～4月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
温度管理 ・環境制御		2月～4月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機	1	6	6	暖房については、11月～4月 重油2300ℓ 電気11000kw を使用	・1軸1層自動 循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・昼温25～28℃、夜温 13℃を確保する。 ・炭酸ガス施用
摘蕾		3月～4月		4	30	120		・主径頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		4月～5月		4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病虫害防除		2月～5月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。
後かたづけ		6月		2	24	48		
合計						1390		

3-4. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 2月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	7月上		2	3	6	ポリ0.1mm 100㎡分	
播種		7月中	簡易播種機	3	8	24	固化培土100ト レー 408穴 約40,000苗育苗	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	7月中～ 9月中		1	23	23		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本葉出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘 (土壌消毒 ガス抜き) 元肥施用 畝立て	8月中	トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 堆肥 3t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	8月下～ 9月上		2	12	24		・床幅 60cm、通路 50cm
定植		9月中		6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	9月中～ 1月	養液土耕 システム	1	5	5	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		10月～ 1月		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		10月～ 11月		4	30	120		・脇芽の整理
温度管理 ・環境制御		11月～ 2月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機	1	2	2	暖房については、11月～4月 重油2100ℓ 電気9200kw(電気については、 ヒートポンプの使用分)	・1軸1層自動 ・循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・昼温25℃、夜温13℃を 確保する。
摘蕾		12月～ 1月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		2月		4	81	324		・3～4輪開花したとき収穫する。
病虫害防除		9月～2 月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。
後かたづけ		3月		2	24	48		
合計						800		

3-5. 技術体系(品目名:トルコギキョウ 3~4月出荷作型)

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時間	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
(育苗) 播種準備	育苗ハウスビニール張り	7月下		2	3	6	ポリ0.1mm 100㎡分	
播種		8月上	簡易播種機	3	8	24	固化培土100ト レー 408穴 約40,000育苗 苗	・播種冷蔵4週間 ・夜冷育苗5週間
育苗管理	冷蔵 温度管理 灌水	8月上~ 9月下		1	23	23		・底面給水の場合、発根後は過湿にならないように注意し、本葉出始め頃から上部灌水へ移行する。
定植準備	耕耘 (土壌消毒ガス抜き) 元肥施用 畝立て	9月下	トラクター 管理機	2	8	16	土壌消毒 堆肥 3t 苦土石灰100kg マルチ900m 肥料	・元肥 窒素8kg、リン酸8kg、加里8kg
	マルチ張り 支柱立て ネット張り	9月下		2	12	24		・床幅 60cm、通路 50cm
定植		10月上		6	12	72		・栽植 10cm×10cmの6 目4条植え ・10a 32,000本 (8m間口、7畝、3連)
点滴灌水	養液土耕	10月上~ 4月下	養液土耕 システム	1	7	7	液肥	・窒素8kg、リン酸5kg、加里9kg程度を施す。
ネット上げ		11月上~ 4月下		2	2	4		・生育に応じ早めにネットを上げる
整枝		11月~ 12月		4	30	120		・腋芽の整理
温度管理 換気・環境 制御		11月~ 4月	統合環境制御装置 暖房機 ヒートポンプ 炭酸ガス発生装置局所 施用機	1	7	7	暖房については、11月~4月 重油2300ℓ 電気10900kw (電気については、ヒートポンプの使用分)	・1層カーテン ・循環扇設置 ・自動谷換気設置 ・定植時より12月中旬まで日中40度換気、以降は25度換気。18時から2時間15度、夜間9度、6時から3時間10度を確保する 変温管理。
摘蕾		2月~ 3月		4	30	120		・主茎頂花を摘蕾する。 ・採花前に孫芽を除去する。
収穫・出荷		3月~ 4月		4	81	324		・3~4輪開花したとき収穫する。
病虫害防除		11月~ 4月		2	6	12	動力噴霧機	・県防除基準による。
後かたづけ		5月		2	24	48		
合計						807		

4. 品目の作付体系 (○播種、△定植、□出荷)

品目(作型)	施設	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
トルコギキョウ 11月出荷 5月出荷	低コスト耐候 性ハウス						○		△				
トルコギキョウ 12月+5月出荷	低コスト耐候 性ハウス						○		△				
トルコギキョウ 1月+4~5月出荷	低コスト耐候 性ハウス	□						○		△			□
トルコギキョウ 2月出荷	連棟補強Ⅱ型 (SRH)							○		△			
トルコギキョウ 3~4月出荷	連棟補強Ⅱ型 (SRH)								○		△		

5) トルコギキョウ 3~4月出荷作型

品目・作業/月・旬	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下							
播種準備																																								
播種																																								6
育苗管理																																								24
定植準備																																								23
定植																																								40
点滴灌水																																								72
ネット上げ																																								7
整枝																																								4
温度管理・環境制御																																								2
摘蕾																																								40
収穫・出荷																																								81
病害虫防除																																								1
後かたづけ																																								48
計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
月計	3			86			207			164			48			0			0			6			30			55			78			86			44			807

6. 総労働時間

総労働時間	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下							
うち家族労働	190	195	192	157	199	144	139	144	207	209	296	145	313	245	162	114	98	34	109	47	48	141	59	113	142	126	91	204	133	169	202	237	196	197	194	191	5782			
うち雇用労働	120	120	120	120	100	100	80	100	120	120	120	120	120	150	120	100	30	30	50	20	35	100	50	100	100	100	70	120	120	120	120	120	110	120	120	120	120	120	120	3605
計	70	75	72	37	79	44	59	44	87	89	176	25	193	95	42	14	68	4	59	27	13	41	9	13	42	26	21	84	13	49	82	117	86	77	74	71	2177			